

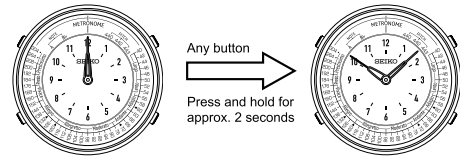


METRONOME WATCH

メトロノームウォッチ 取扱説明書
METRONOME WATCH INSTRUCTIONS



[Notes] At the time of purchase, if the hour and minute hands are fixed at the 12 o'clock position and the clock is not running, press and hold one of the buttons for approximately 2 seconds. The hands will move to show the current time, after which the clock begins running.



Any button

Press and hold for approx. 2 seconds

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

※ 商品に傷防止用の保護シールがはられている場合があります。必ずはがしてお使いください。はられたままにしておくと、汚れ、汗、ゴミ、水分などが付着してさび発生の原因となります。

※ 修理や電池交換に関するお問い合わせは、保証書をご確認ください。それ以外の店舗ではお取り扱いいただけない場合がございます。

目次

1. この製品について

製品取り扱い上のご注意 3
各部の名称 7
この製品でできること 8
モードの切り替え 9

2. 時計機能

時刻表示について 10
時刻の合わせかた 11

3. メトロノーム機能

メトロノームの使いかた 13

4. 基準音機能

基準音機能の使いかた 15

5. 針位置合わせについて

針位置合わせのしかた 17

6. ご注意いただきたいこと

性能と型式について 19
防水性能について 20
耐磁性能について (磁気の影響) 21
お手入れについて 23
バンドについて 24
電池についてのご留意とご注意 27
アフターサービスについて 30

7. 困ったときは

こんなときは 31
システムリセットのしかた 33

8. 製品仕様

製品仕様 35

製品取扱上のご注意

警告

取り扱いを誤った場合に、重傷を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示します。

- 次のような場合、ご使用を中止してください。
 - 時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合
 - バンドのピンが飛び出してきた場合

- 乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください。部品を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。

- 時計から電池を取り出さないでください。電池は充電しないでください。破裂・発熱・発火などのおそれがあります。

注意

取り扱いを誤った場合に、軽傷を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定されることを示します。

- 以下の場所での携帯・保管は避けてください。
 - 揮発性の薬品が発散しているところ (除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど)
 - 5°C ~ 35°C を外れる温度に長期間なるところ
 - 高湿度なところ
 - 磁気や静電気の影響があるところ
 - ホコリの多いところ
 - 強い振動のあるところ

- アレルギーやかぶれを起こした場合
ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。

- その他のご注意
 - 商品の分解・改造はしないでください。
 - 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。けがやアレルギーを引き起こすおそれがあります。
 - 電池が切れた状態で長時間放置しないでください。電池が漏液するおそれがあります。
 - 使用済み電池の処理は自治体の指示に従ってください。

警告



この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください。

スキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要なとされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバースウォッチをご使用ください。

注意



直接蛇口から水をかけることは避けてください。

水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも防水不良になる恐れがあります。

注意



水分のついたまま、ボタンを操作しないでください。

時計内部に水分が入ることがあります。



水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください。

防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。

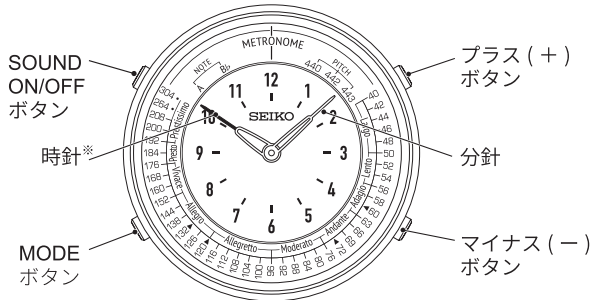


入浴やサウナの際はご使用を避けてください。

蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。

各部の名称

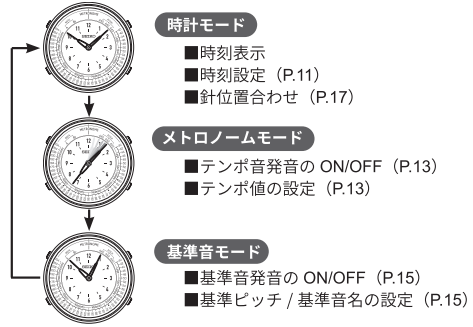
各表記やデザインはモデルにより異なる場合があります。



※針の先端に色が付いている方が時計針となります。
なお、この製品には秒針はありません。

この製品でできること

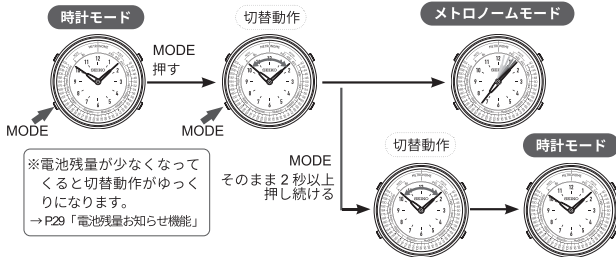
この製品には時計、メトロノーム、基準音発音の3つの機能があります。MODE ボタンを押すごとに、各機能のモードを切り替えます。



モードの切り替え

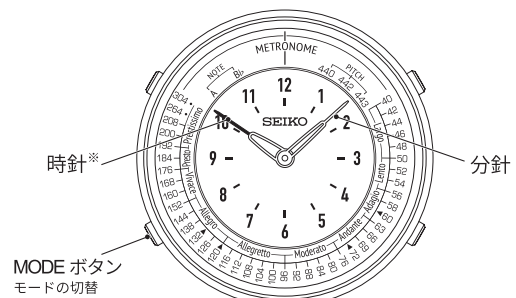
MODE ボタンを押すと、時計と分針がいったん12時に戻った後左右に往復する「切替動作」を行い、その後次のモードに切り替わります。また、そのままMODE ボタンを2秒以上押し続けると、時計と分針がさらにもう1回左右往復動作し、そのまま時計モードに切り替わります。

【例：時計モードからのモード切替】



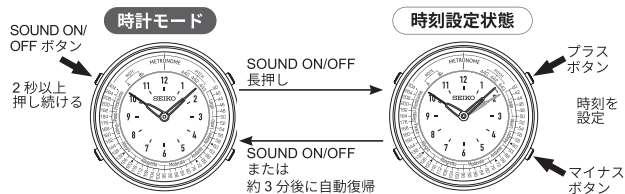
時刻表示について

時計モードの時、時刻は内側の時刻目盛りで表示されます。



※針の先端に色が付いている方が時計針となります。
なお、この製品には秒針はありません。

時刻の合わせかた

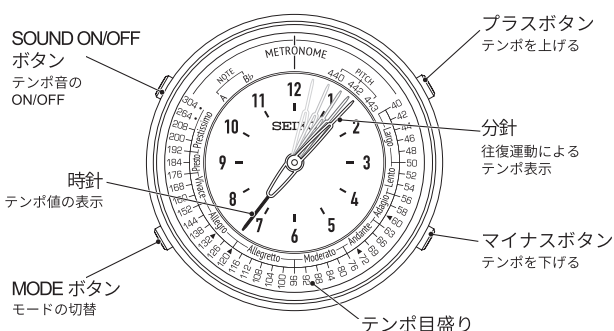


操作方法

- 1 時計モードの時に SOUND ON/OFF ボタンを2秒以上押し続けると、分針が現在表示されている「分」の次の「分」の0秒位置に移動します。その後、分針が小さく動き、「時刻設定状態」に切り替わったことを示します。

メトロノームの使いかた

【メトロノームモードの表示例および各ボタンの機能】

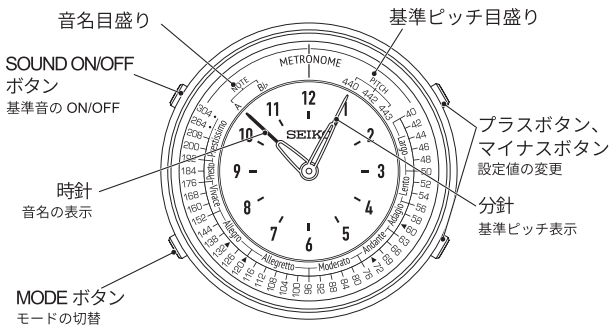


操作方法

- 1 時計モード時に MODE ボタンを押して「メトロノームモード」に切り替えます。メトロノームモードでは、時計針の先端が現在のテンポ値を示します。また、分針がテンポに合わせて往復運動を行います。
- 2 プラスボタン、マイナスボタンを押して希望のテンポを設定します。本製品では、一般的な振り子メトロノームの設定テンポに、より早い2つのテンポを加えた41ステップでテンポを設定することができます。プラスボタンを1回押すと1ステップ分テンポが上がります、マイナスボタンを1回押すと1ステップ分テンポが下がります。また、それぞれのボタンを押し続けると早送りとなります。
- 3 テンポ音を鳴らしたい場合は、SOUND ON/OFF ボタンを押します。押すごとにテンポ発音の ON/OFF を切り替えます。
- 4 メトロノームモードを終了する場合は MODE ボタンを押すと、基準音モードに切り替わります。また、メトロノームモードで7分間ボタン操作を行わなかった場合、またはメトロノームモード中に電池残量が少なくなってきたときは自動的に時計モードに切り替わります。

基準音機能の使いかた

【基準音モードの表示例および各ボタンの機能】



4 基準音機能

JA 15

■ 操作方法

- 1 時計モードの時に MODE ボタンを 2 回押しして「基準音モード」に切り替えます。基準音モードでは、時針の先端が現在の音名を、分針が基準ピッチを示します。
- 2 プラスボタン、マイナスボタンを押して希望の音名・基準ピッチを設定します。本製品では、下記の組み合わせの音名・基準ピッチが設定できます。

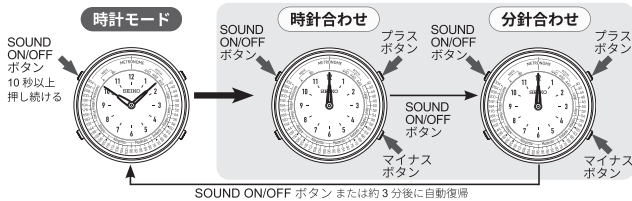
A/440Hz	↔	A/442Hz	↔	A/443Hz
↓		↓		↓
B♭/443Hz	↔	B♭/442Hz	↔	B♭/440Hz
- 3 基準音を鳴らしたい場合は、SOUND ON/OFF ボタンを押します。発音中に SOUND ON/OFF ボタンを再度押すか、発音開始してから 30 秒間経過すると発音を停止します。また、基準音発音中に音を変更した場合は変更した時点から 30 秒間延長して発音します。
- 4 基準音モードを終了する場合は MODE ボタンを押すと時計モードに切り替わります。また、基準音モードで約 3 分間ボタン操作を行わなかった場合、または基準音モード中に電池残量が少なくなってきたときも自動的に時計モードに切り替わります。

4 基準音機能

JA 16

針位置合わせのしかた

本体への強い衝撃や磁界等の影響により、針の位置がずれて正しい位置を示さなくなることがあります。下記の方法に従い、針位置の修正を行ってください。



■ 操作方法

- 1 時計モードの時に SOUND ON/OFF ボタンを 10 秒以上押し続けると、「針位置合わせ状態」に切り替わり、2 つの針が 12 時位置に移動して停止します。続けて、時針が動き「時針の針位置合わせ状態」となります。
※時計モードから針位置合わせ状態に切り替わる途中で「時刻設定状態 (P.11)」となりますが、そのまま SOUND ON/OFF を 10 秒間押し続けてください。

5 針位置合わせについて

JA 17

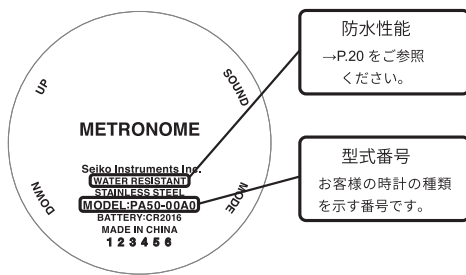
- 2 12 時位置からずれている針があった場合、以下の方法によりその針を 12 時位置に合わせます。
- 3 必要に応じて時針を 12 時位置に合わせます。プラスボタン、マイナスボタンで時針が設定できます。それぞれのボタンを押し続けると早送りとなります。
- 4 時針の位置合わせが終了しましたら SOUND ON/OFF ボタンを押します。分針が動き、「分針の針位置合わせ状態」に切り替わったことを示します。
- 5 必要に応じて分針を 12 時位置に合わせます。時針同様にプラスボタン、マイナスボタンで分針が設定できます。それぞれのボタンを押し続けると早送りとなります。
- 6 針位置合わせが終わりましたら、SOUND ON/OFF ボタンを押してください。針位置合わせ状態が解除されて通常の時刻表示 (時計モード) に戻り、時計が動作を開始します。また、約 3 分操作がなかった場合も針位置合わせ状態が解除され、設定した針位置が登録されます。

5 針位置合わせについて

JA 18

性能と型式について

時計の裏ぶたで性能と型式の確認ができます



※上の図は例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

6 「注意」いただきたいこと

JA 19

防水性能について

この時計の防水性能は「日常生活防水」であり、日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。

裏ぶた表示	防水性能	お取り扱い方法
防水性能表示なし	非防水です。	水滴がかかったり、汗を多くかく場合には使用しないでください。
WATER RESISTANT	日常生活防水	日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。 △注意 水泳には使用しないでください。
WATER RESISTANT 5 BAR	日常生活強化防水で 5 気圧です。	水泳などのスポーツに使用できます。
WATER RESISTANT 10(20) BAR	日常生活強化防水で 10(20) 気圧です。	空気がポンプを使用しないスキューバダイビングに使用できます。

6 「注意」いただきたいこと

JA 20

磁気の影響について

この時計は、身近にある磁気の影響を受け、時刻が狂ったり止まったりします。このため、ご使用時や保管時には磁気製品より 10cm 以上遠ざけてください。特にスマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスやそのマグネット付きケース、および音楽用スピーカーなどは磁気が強いのものもあるためご注意ください。



もし時刻に狂いが生じた場合は、磁気の影響により針の位置がずれている可能性がありますので、針位置の確認および必要に応じて修正を行ってください。
→P.17 「針位置合わせのしかた」

この時計が磁気の影響を受ける理由：
内蔵されているモーターは磁石を使用しており、外からの強い磁気の影響を受けます。

6 「注意」いただきたいこと

JA 21

時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例



※磁気を帯びることが原因で、携帯使用時の精度めやす範囲を超えている場合、磁気除去および精度の再調整作業は、保証期間にかかわらず有料とさせていただきます。

6 「注意」いただきたいこと

JA 22

お手入れについて

- 日ごろからこまめにお手入れしてください。
 - ・水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。
 - ・水では洗わないでください。
 - ・シンナーやアルコールは使用しないでください。

6「注意いただきたいこと」

JA 23

- ・バンドの隙間の汚れは、水で洗い、柔らかい歯ブラシなどで取り除いてください。
(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護してください。)
- ・残った水分は柔らかい布でふき取ってください。
- ・チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
- ・さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
- ・万が一、ピンが飛び出している場合は、けがをするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

6「注意いただきたいこと」

JA 25

- ポリウレタンバンド
 - ・光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
 - ・特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
 - ・汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。
(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護してください。)
 - ・弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとひび割れが生じバンドが切れやすくなります。

バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

- 皮革バンド
 - ・水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
 - ・水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
 - ・直接日光にあたる場所には放置しないでください。
 - ・色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
 - ・時計本体が日常生活用強化防水 10 (20) 気圧防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。
- 金属バンド
 - ・ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
 - ・手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
 - ・水や汗・汚れは、早めに柔らかい布でふき取ってください。

6「注意いただきたいこと」

JA 24

● シリコンバンド

- ・材料の特性上、バンドに汚れがつきやすく、しみこんだりして、変色を生じることがあります。汚れた場合は、ぬれた布やウェットクリーニングティッシュ等ですぐにふきとってください。
- ・他の材料に比べ、亀裂が生じた場合そこから切れてしまう恐れがあります。先の鋭い刃物などで傷つけないよう、ご注意ください。

かぶれやアレルギーについて	バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。
バンドサイズについて	バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。

6「注意いただきたいこと」

JA 26

電池についてのお願いとご注意

- 電池について
 - (1) 電池寿命のめやす
この製品は、新しい正常な電池を組み込んだ場合、下記の使用条件にてその後約 2 年作動します。
メトロノーム機能：テンポ 120 にて 120 秒間 / 日、
基準音モード：20 秒間 / 日
 - (2) 最初の電池
お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、機能・性能をみるためのモニター用です。お買い上げ後上記の期間に満たないうちに電池寿命が切れることがありますのでご了承ください。
 - (3) 電池交換
 - ・電池交換は、お買い上げ店舗にお問い合わせください。また、お近くの時計店でも受け付けている場合があります。
 - ・電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
 - ・電池交換等で裏ふたを開閉しますと当初の防水性能を維持できなくなる場合があります。

6「注意いただきたいこと」

JA 27

● 電池残量お知らせ機能

この時計には、電池残量のめやすと電池の交換時期を段階的に知らせる電池残量お知らせ機能が付いています。

電池残量	十分	やや少ない	少ない	なし
時刻表示	正常動作 (分針は 10 秒ごとに少しずつ動く)	正常動作 (分針は 10 秒ごとに少しずつ動く)	省エネ動作 (分針は 1 分ごとに動く)	動作しない (分針、分針とも 12 時位置に固定)
モード切替	正常切替	ゆっくり切替 (モード切替時の「切替動作」がゆっくりになる) →P.9	切替不可 (時計モード固定)	切替不可

時計モードでの分針の動き方が遅くなったり、モードの切替ができなくなったりしたら電池交換の時期です。

6「注意いただきたいこと」

JA 29

アフターサービスについて

- 保証と修理について
 - ・修理や電池交換に関するお問い合わせは、保証書をご確認ください。
 - ・保証内容は保証書に記載したとおりです。保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
 - ・保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。
- 補修用性能部品について
 - ・この時計の補修用性能部品の保有期間は最終生産から通常 7 年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
 - ・修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

警告

- 時計本体の裏ぶたを故意に開け、電池を取り出さないでください。
- やむを得ず時計から電池を取り出した場合、幼児の届かない場所に保管してください。幼児が万一飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。
- 絶対に電池をショートさせたり、加熱したり、分解したりしないでください。また、絶対に電池を火に近づけないでください。破裂、発熱、発火の恐れがあります。
- この電池は充電式ではないので、絶対に充電しないでください。誤って充電した場合、電池が破裂する恐れがあります。
- 仕様に応じた電池のみをご使用ください。それ以外の電池を使用した場合、電池の液漏れ、破損の危険があります。

注意

- 使用済みの電池を廃棄するときは、各自自治体の廃棄方法に従ってください。

6「注意いただきたいこと」

JA 28

6「注意いただきたいこと」

JA 30

こんなときは

現象	考えられる原因	このようにしてください	参照ページ
時計が止まった。 分針が1分ごとに動いている。 モードが切り替わらない。	電池の残量がなくなった。 電池寿命切れが近づいた。	電池を交換してください。	P.29
時計が一時的に進む/遅れる。	暑いところまたは寒いところに長く置いた。 磁気が発生するもののそばに置いた。	この時計は気温 5°C～35°Cで腕につけたときに安定した時間精度が得られるように調整してあります。 精度は、磁気が発生するものから離せば元に戻ります。	P.11

JA 31

7 困ったときは

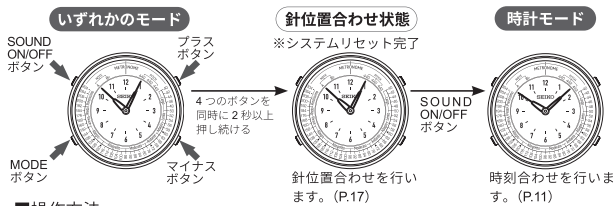
現象	考えられる原因	このようにしてください	参照ページ
針の位置がずれている (例：時刻が大きすぎていた、メトロノームモードのときに分針が12時位置を中心に往復していないなど)	外部の強い磁気や衝撃等の影響で針の基準位置がずれてしまった	針位置修正モードで針の基準位置を確認してください。基準位置がずれている場合は、正しい位置に修正してください	P.17
ガラスの曇りが消えない	バックルの劣化などにより時計内部に水分が入った	お買い上げ店舗にご相談ください	P.36

JA 32

7 困ったときは

システムリセットのしかた

万が一、時計が異常な動きをした場合、次の手順でシステムリセットをすることにより正常な機能に戻ります。システムリセット後は針位置合わせと正しい時刻を設定してください。



■操作方法

- 1 いずれかのモードで4つのボタンすべてを同時に2秒以上押し続けると、システムリセットが行われ、針位置がそのままの状態ですべてのボタンを同時に2秒以上押し続けると、「針位置合わせ状態」に切り替わります。続けて、時計が動き「時計の針位置合わせ状態」になります。(針は自動的に12時位置には移動しません)

JA 33

7 困ったときは

- 2 P.17「針位置合わせのしかた」の手順に従い、時計および分針を12時位置に合わせます。

- 3 針位置合わせが終了したら、SOUND ON/OFF ボタンを押して時刻表示に戻ります。
※システムリセット後は、約3分経過しても自動的に時刻表示には戻りません。

- 4 P.11「時刻の合わせかた」の手順に従い、正しい時刻を設定します。

※システムリセット後はテンポや基準音の設定も初期値に戻ります。
(テンポ：120回/分、基準音：A-440Hz)

JA 34

7 困ったときは

製品仕様

1. 基本機能、精度
 - ・基本時計機能 (時・分針)
 - 【精度】平均月差 ±15 秒
(気温 5°C～35°Cにおいて腕に着けた場合)
 - ・メトロノーム機能 (初期値：120回/分)
 - 【テンポ】40～304回/分、41ステップ
 - 【精度】±0.2%
 - ・基準音機能 (初期値：A-440Hz)
 - 【音名】A、B♭
 - 【基準ピッチ】440Hz、442Hz、443Hz
 - 【精度】±1セント
2. 作動温度範囲
 - 10°C～+60°C (時計表示機能)
 - 5°C～+60°C (時計表示以外の機能)
3. 駆動方式
 - ステップモーター式、2個
4. 使用電池
 - リチウム電池1個：SB-T11 (CR2016)
5. 電池寿命
 - 約2年 (メトロノーム機能テンポ120にて120秒間/日、基準音モード20秒/日で使用の場合)

※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

JA 35

8 製品仕様

お問い合わせ先 (使い方、修理、電池交換など)

セイコーメトロノームウォッチストア

<https://www.seikomw-en.com/>

※店舗でお買い上げいただいたお客様にのみ。



JA 36